

☑ テキストの特色 ☑

- ●このテキストは、小学4年生で学習した内容を 中心にまとめてあります。
- ●全部で9講座から成り、学習内容の分量に応じて、各講座3~5ページにまとめてあります。
- ●各講座は「要点の整理」、「要点のまとめ」、「練習問題」で構成されています。「要点の整理」 で基本となることを整理し、「要点のまとめ」 でチェックします。「練習問題」には、入試レベルの応用問題もふくまれています。
- ●テキストの終わりには「総合問題」があります。 自分の実力を試す「総仕上げの問題」として取 り組んでみて下さい。



₺ < じ

	4 Mile G 32 M
2	電池のはたらき ····································
3	星と月の動き11
4	とじこめた空気や水・ものの温度と体積15
5	もののあたたまり方19
6	すがたをかえる水23
7	水のゆくえ27
8	天気と気温31
9	体のつくりと運動34
総合	問 題37
	3 4 5 6 7 8

季節と生物

①春のころ

②夏・秋のころ

③冬のころ

要点の整理

1 春のころ

<春のようす>

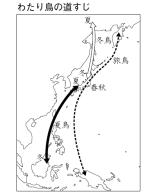
春にさく花 … レンゲソウ、タンポポ、スミレ、アブラナ、チューリップ、サクラなど

よくみられる虫 … ミツバチ, モンシロチョウ, アゲハチョウ, テントウムシなど

春にたねをまく花 … ヘチマ, アサガオなど

カエル … たまごからかえり、オタマジャクシとなり水中で生活している。

鳥 … ツバメ, カッコウなどが春になると南の国から日本にわたってくる。ハクチョ ウ. ガン. カモなどが日本で冬をすごし北の国に帰っていく。



2 夏・秋のころ

<夏のようす>

夏にさく花 … ホウセンカ、ヒマワリ、アジサイ、アサガオ、サルスベリなど

木に集まる虫 … カブトムシ, クワガタ, カナブン, コガネムシ, セミなど

花に集まる虫 … モンシロチョウ、アゲハチョウ、スズメガ、ミツバチ、クマバチなど

※アブラゼミは5~6年のあいだ地中でよう虫としてすごし、地上で羽化し成虫として | ~2週間いきる。

<秋のようす>

秋に葉が赤くなる植物 … モミジ、カキ、サクラなど

秋に葉が黄色くなる植物 … イチョウ, ポプラ, ケヤキ, カラマツなど

秋になく虫 … コオロギ, キリギリス, スズムシ, クツワムシなど

鳥 … ツバメ, カッコウなどが秋になると日本をはなれ, 南の国にわたる。 ハクチョウ、ガン、マガモなどが秋になると寒さをさけるために北 の国から日本にわたってくる。



黄葉するもの





3 冬のころ

<冬のようす>

①植物の冬ごし

種で冬をこす植物 … ヘチマ, アサガオ, エノコログサなど

地下のくきで冬をこす植物 … ススキ, ユリ, ハス, ジャガイモ, グラジオラスなど

地下の根で冬をこす植物 … サツマイモ, ダリア, キキョウ, キクなど

ロゼットで冬をこす植物 … ヒメジョオン, タンポポなど

※冬をこす植物が地面からの熱をにげにくくするため葉を地面にへば りつくような広げたすがたをロゼットという。

②動物の冬ごし

たまごで冬をこす虫 … バッタ, コオロギ, カマキリなど

よう虫で冬をこす虫 … アブラゼミ, カブトムシなど

さなぎで冬をこす虫 … モンシロチョウ、アゲハチョウなど

成虫で冬をこす虫 … テントウムシ, ミツバチ, アリ, ハエなど

冬みんをする動物 … カエル、ヘビ、トカゲ、カタツムリ、コウモリ、ヤマネ、シマリス、ツキノワグマなど

ロゼットで冬ごし





要点のまとめ ()をうめてみよう! —————
■春のころ
春のころの植物や動物について,()にあてはまる ことば を下から選びなさい。
事の植物 アブラナや () が野原に 図1 () が野原に 図1 () が野原に 図 () が野原に 図
さいているのが見られる。また、春には、ヘチマや
() ontages ()
② 春の動物 こん虫のモンシロチョウ,アゲハチョウ,
()などが活発に活動する。カエルの子 アブラナ ヘチマの芽ばえ
の () が池の中を泳いでいる。のき 図2
下には、()がすをつくっている。
「アサガオ タンポポ オタマジャクシ
ミツバチ ツバメ コオロギ
2 夏・秋のころ
夏・秋のころの植物や動物について、()にあてはまる ことば を下から選びなさい。
① 夏の生物 花だんにはホウセンカが,木には 図3 ()がさく。約()年間を土の中
で過ごした図3のアブラゼミが地上に出て羽化する。
()が木に集まり、みつをすう。
② 秋の生物()の葉は黄色に、モミ
ジの葉は赤色に変わり、やがて葉を落とす。ツバメ ホウセンカ アブラゼミ
は()の国に帰る。コオロギや() 図4
が草むらで鳴いている。
f_2 f_3 f_4 f_5 f_6 f_7 f_8
カブトムシ イチョウ マツ 北 南 トンボ スズムシ
5 冬のころ
冬のころの植物や動物について, () にあてはまる ことば を下から選びなさい。
① 植物の冬ごし () やタンポポは, ロゼットで, グラ 図5 ロゼット
ジオラスや()は、地下のくきで冬ごしをする。
② 動物の冬ごし カマキリや() はたまごで冬ごしをす
る。アブラゼミや()はよう虫で冬ごしをする。アゲハ スポーツ
チョウや()はさなぎで,ミツバチや()は 図6 以カマ キリの
ユリ トメジョオン ホウセンカ チンシロチョウ バッタ

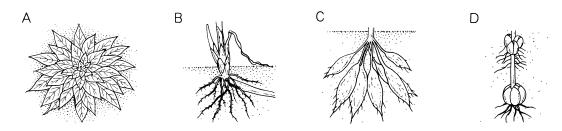
ユリ ヒメジョオン ホウセンカ モンシロチョウ バッタ

テントウムシ カブトムシ ハクチョウ コウモリ

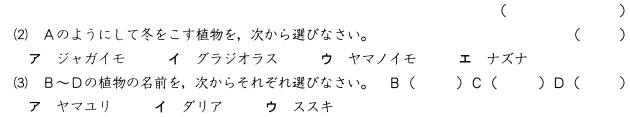
─────────────────────────────────────	退 ▶ ■
1 <春のころ> 春の生物について、次の各問いに答えな	さい。
(I) 次の ア〜ウ は、春のころ、野原、木、花だんにさく植	
ち,花だんにさく花を組み合わせているのはどれですか	
ア サクラ・モモ・モクレン	
イ レンゲソウ・タンポポ・スミレ	
ウ チューリップ・ヒヤシンス・スイセン	
(2) 春によく見られるこん虫を,次から2つ選びなさい。	()()
	ェオ
	_ ,
"	
(3) 春にはヘチマのたねをまきます。ヘチマの芽ばえのよ	こうすとして正しいものを,次から選びな
さい。	()
7 () ,	I
2 <夏・秋のころ> 夏や秋の生物について、次の各問に	いに答えなさい。
(I) 次のア〜オの花のうち,夏に花をさかせるものを2つ)選びなさい。 ()()
7 1 D 7	1 M
	TAS P
	AND AND
	, - M
(2) 次のア〜オは,夏にみられるこん虫です。これらのう	ち、木のみつを えさにしない こん虫はど
れですか。 2つ 選びなさい。	()()
ア カブトムシ イ シオカラトンボ ウ	ノコギリクワガタ
エ オオカマキリ オ アブラゼミ	
(3) 次のア〜エの木は,秋に葉の色がかわるものです。こ	れらのうち,葉の色が赤くかわるものは
どれですか。 すべて 選びなさい。	()
ア サクラ イ イチョウ ウ ポプラ	エ モミジ

⑷ 秋,ツバメは東,西,南,北のどの方角の国へ帰っていきますか。

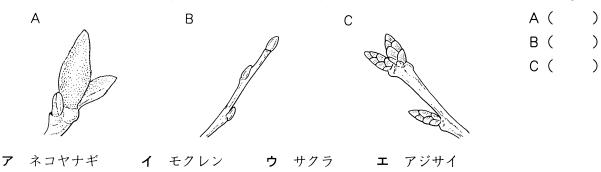
3 <植物の冬ごし> 下の図は、いろいろな植物の冬ごしのようすをスケッチしたものです。これについて、あとの各問いに答えなさい。



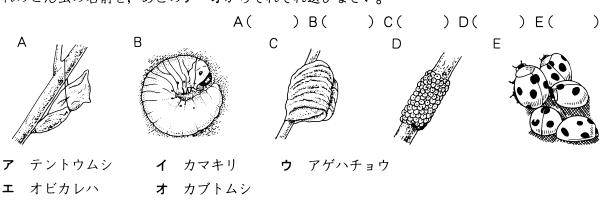
(I) Aは、ある植物の冬の間のようすを示したものです。このようなすがたを何といいますか。



(4) 秋に木の葉の落ちたつけ根のところには、下の $A\sim C$ のように、いろいろな皮におおわれた木の芽が冬をすごしています。 $A\sim C$ の植物の名前を、あとの $P\sim x$ からそれぞれ選びなさい。



- **4 <動物の冬ごし>** 動物の冬ごしについて、次の各問いに答えなさい。
 - (I) 次のA~Eは、いろいろなこん虫の冬ごしのすがたをスケッチしたものです。A~Eのそれぞれのこん虫の名前を、あとの**ア~オ**からそれぞれ選びなさい。



(2) 次のア〜エの文のうち、冬の動物のようすについて正しく書いてあるものを選びなさい。

ア ハクチョウやカモは,南の地方からわたってきて,冬を日本ですごす。 (

- **イ** カッコウやツバメは、日本をはなれて南の地方へ移動する。
- **ウ** トノサマガエルやヘビは、池や湖の中で冬眠する。
- **エ** コウモリやヒグマは、冬でもよく活動をする動物である。

解答

《Sp小5理科》

季節と生物

2~5ページ

要点のまとめ

- **■**①タンポポ, アサガオ ②ミツバチ, オタマジャクシ, ツバメ
- **2**①アジサイ, 5~6, カブトムシ ②イチョウ, 南, スズムシ
- **3**①ヒメジョオン, ユリ ②バッタ, カブトムシ, モンシロチョウ, テントウムシ, コウモリ

- 1 (1)ウ (2)ア, イ (3)ア
- 解説(I)アは木にさく花、イは野原にさく花である。 (2)アのモンシロチョウとイのミツバチは春に、ウのカブトムシ、エのシオカラトンボ、オのアブラゼミは夏によく見られる。 (3)エはアサガオの芽ばえ。
- 2 (1)イ、エ (2)イ、エ (3)ア、エ (4)南
- 解説(I)アのアブラナ,ウのタンポポ,オのチューリップは春に花をさかせる。イのホウセンカとエのアサガオは夏に花をさかせる。 (2)カブトムシ,ノコギリクワガタ,アブラゼミは木のみつをすうが,シオカラトンボとオオカマキリは肉食で,虫を食べる。 (3)サクラとモミジの葉は赤色,イチョウとポプラの葉は黄色にかわる。 (4)春に南の国からわたってきたツバメは,秋になるとあたたかい南の国へ帰る。
- **3** (1)ロゼット (2)エ (3)Bウ Cイ Dア (4)Aイ Bア Cウ
- 解説(I)ロゼットは、地面から熱がにげるのを 防ぎ、背たけが低いため、冷たい風から身を 守る。また、葉を地面いっぱいにひろげ、弱 い冬の日ざしをできるだけうけられるように

している。 (2)ナズナ,タンポポ,ヒメジョオンなどはロゼットで冬をこす。ジャガイモとグラジオラスは地下のくき,ヤマノイモは地下の根で冬をこす。 (3)Bのススキ,Dのヤマユリは地下のくきで,Cのダリアは地下の根で冬をこす。 (4)Aのモクレンの冬芽は細かい毛の生えた大きなりんぺんで,Bのネコヤナギの冬芽はIまいのりんぺんで,Cのサクラの冬芽は何まいも重なったりんぺんでおおわれている。アジサイの冬芽にはりんぺんがなく,小さい葉が何まいも重なっている。

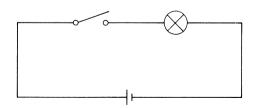
- **4** (I)Aゥ Bオ Cイ Dエ Eア (2)イ
- 解説(I)Cのカマキリ、Dのオビカレハ、バッタなどはたまごで、Aのアゲハチョウ、モンシロチョウなどはさなぎで、セミ、Bのカブトムシなどはよう虫で、アリ、ミツバチ、Eのテントウムシなどは成虫で冬ごしをする。(2)アハクチョウやカモは、南ではなく北の地方からわたってくる。ウカエルやヘビは、土の中で冬みんをする。エコウモリやヒグマは冬みんをする。

2 電池のはたらき

6~10ページ

要点のまとめ

■ +極、フィラメント、-極



- 2 ①暗い、長もちする、消える
 - ②変わらない, はやく使えなくなる, ついて